KABANET アドレス
https://www.kabanet.org/
カバコネで登録した、メールアドレス
・パスワードからログインしてください

くらしの相談検索システム
どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

中尾としかず
ぜひ登録を！
Facebook

NAKAO TOSHIKAZU



豊田市議会議員
中尾としかず
くらしの相談
担当者レポート No36

発行日：令和８年10月29日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：飯田　智士
編集者：中尾　俊和
印刷所：（株）トヨタエンタプライズ



主な公約とその取り組み

＊進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
安全に暮らせるまちづくり 	**子どもたちの安全確保**	通学路の安全確保（安全のみどり線の拡大）	７５％
	地域防犯の充実	地域ボランティア参加への啓発活動（侵入盗の被害低減に向けた取組）	７５％
	防犯対策の充実	防犯カメラ設置率の向上（市内全域への展開強化）	７５％
安心して暮らせるまちづくり 	**安心して子育てができる環境の整備**	子育て世帯に対する支援強化（放課後児童クラブの参加児童増加への取組）	７５％
	高齢化への対応強化	先進技術を活用した在宅療養の推進（自宅療養が選択しやすい環境づくり）	７５％
豊田市の強みを活かしたまちづくり 	**技術を駆使したまちおこし**	博物館と連携した取組の継続（博物館や美術館を活用した市民が集えるイベント実施）	７５％
	スタジアムの有効的な活用によるまちの活性化	国際的なイベントの誘致と情報発信（スポーツ以外の国際的イベントの誘致）	７５％
議員力の向上	**先進事例を学べる視察の積極的な参加**	豊田市の課題解決につながる先進的な取組を、先進自治体にて学ぶ機会を増やす	５０％

議会報告　９月議会の主な議案

各公共施設条例の一部を改正する条例

・体育館、交流館等の利用時間区分の見直し

◉利用者の利便性向上を図るため、**各公共施設の使用料及び利用料金に係る利用時間区分を１時間単位に変更**する。また、一部、**空調設備の整備に伴い**受益者負担の適正化を図るため**使用料を引き上げる**。　（変更予定日：R９年４月１日～）



（イメージ）

財産の取得

・体育館・武道場の空調設備

◉利用者の安全・安心で快適な環境を確保するため、**豊田地域文化広場ほか、１４施設の体育館及び武道場の空調施設を取得**する。

（引渡予定日：R９年３月２９日～及び、７月３０日～）



（イメージ）

財産の取得

・複合遊具等

◉遊具の**安全に関する基準の変更に伴い**、該当基準に適合しない**遊具を更新**する。（越戸こども園ほか２２施設。複合遊具、ジャングルジム、登り棒、うんてい、ブランコ、ネットラダー、すべり台、鉄棒）

供給予定期限：R９年３月２６日



（イメージ）

令和７年度豊田市一般会計補正予算

・水素関連事業の拡充　（１億５、２２８万円）

◉豊田市の**水素関連施策を拡充**し、着実に**取組を推進**するため。

事業概要：カーボンニュートラル**水素燃料費差支援**補助金、**FC バス補助金に対する補正**及び、**大型水素ステーション整備補助金**の**新設**。



（イメージ）

一般質問　「テーマ」「暑さ対策の推進」

【質問内容】（児童生徒に対する熱中症対策）

・熱中症を予防する上で、重要なのが「こまめな水分補給」です。子どもが**いつでも水分補給できる環境をつくる**ため、**学校への冷水機（ウォーターサーバー）導入**に関する本市の見解を伺います。

【答弁内容】

・学校での熱中症対策として水分補給を重視し、水筒の確認や補充を行っています。令和７年度には**小学校１校でウォーターサーバー設置の実証実験を実施**しました。**アンケートでは**効果を認める声の一方で、**冷水機能を求める意見もありました。**本格**導入には冷水の確保**や**維持管理面の課題**があるため慎重に判断する必要があります。今後も**ウォーターサーバーや他の手法を含め、最適な支援方法の調査・研究を続けます**。



政策要望の提出

令和８年８月２７日(木)に市民フォーラムとして太田稔彦豊田市長に令和９年度に向けた政策要望の申し入れを行いました。この政策要望は、**本市が抱える社会的課題に対して、市民の想いを形にする部局横断的な政策内容**として、次年度の事業計画や予算編成のタイミングに合わせて、**私たちが支援いただいている上部団体の指針と政策の柱を軸に、２６のカテゴリーで２９項目**の政策要望といたしました。



トピックス

市の HP もご覧ください！

異なる交通環境における自動走行実証実験

自動運転レベル４に向けた技術的安全性等を検証するため、**市街地・郊外・山村の異なる交通環境で乗客を乗せて自動走行する**実証実験を行う。

【市街地】豊田市駅～豊田スタジアム

：R８年９月１４日（月）～R9 年２月２６日（金）、「シエナ」１台

※利用方法は、R8 年９月７日（月）から受付を開始する申込ページにて予約。　**※運賃はいずれも無料**

【山　村】　**道慈小学校～小原中部小学校～本城小学校**

：R８年１１月上旬～R9 年２月２６日（金）

「シエナ」１台

【郊　外】　**土橋駅～三河豊田駅**

：R９年２月上旬～２月２６日（金）、

「ｅ-Ｐａｌｅｔｔｅ」１台

※郊外、山村の区間の利用方法については、詳細が決まり次第別途報道発表実施。

（申込 QR）